

奈 良時代の天平13年(741)、聖武天皇は国家の平和と繁栄を祈るために全国60余か国に国分寺と国分尼寺を建立する詔を出しました。

三河国分尼寺跡は大正11年に三河国分寺跡とともに国の史跡に指定されました。ここ三河国分尼寺跡史跡公園では、発掘調査に基づき中門など一部の建物を復元しています。出土品の中には、灯火具(灯明皿)も何点かありました。それは、日常的な照明としてだけでなく、数多くの明かりの中で仏を供養し、滅罪を祈願する「万灯会」の行事でも使われていたと考えられます。

「天平ロマンの夕べ」では多くの皆さんの手作り万灯に明かりをとめます。ろうソクはのの仄かな明かりに包まれて天平文化が華開いていた古いにしへの時代に想いをはせ、そして未来を見つめてみませんか。



天平ロマンの夕べ

— 万灯の灯りに包まれて
歴史を感じるひとときを —

1部 ◆天平ロマン体験 / PM3:00 ▶ PM5:00

※事前申込不要。三河天平の里資料館へお越しください。

◆木簡墨書き

奈良時代の役人のように、墨と筆を使って木簡を作成します。

◆万灯作り

「天平ロマンの夕べ」を彩る万灯を作成します。



木簡墨書き

2部 ◆万灯の夕べ / PM5:30 ▶ PM8:00



躍山境おどり

◆**躍山境おどり演舞**(市指定無形民俗文化財)
躍山境おどり保存会と八南小学校児童が踊ります。

◆**点灯式**
尼僧、官人、女官に扮した子らが万灯の点灯を行います。

◆**オカリナ演奏**
豊川オープンカレッジ受講生が練習の成果を発表します。

◆**浦安の舞**
八幡宮に伝わる浦安の舞(「扇の舞」、「鈴の舞」)を中学生が優雅に舞います。

◆**津軽三味線演奏**
津軽三味線を多くの方に知っていただくために愛知県・静岡県を中心に活動をしている雅會の皆さんによる演奏です。



浦安の舞

【臨時駐車場位置図】



仏像の張子人形 (メインオブジェ)の展示

市制施行70周年を記念して、竹と和紙で作った仏像の張子人形を金堂基壇上に展示します。